

令和元年9月定例会会議録（第3号）

令和元年9月6日 金曜日 午前10時00分開議
平 進 介 議長 内 谷 邦 彦 副議長

出席議員（16名）

1番	鈴木	一則	議員	2番	勝見	英一朗	議員
3番	渡部	正之	議員	4番	鈴木	裕	議員
5番	竹田	陽一	議員	6番	金子	豊美	議員
7番	浅野	敏明	議員	8番	内谷	邦彦	議員
9番	渡部	秀樹	議員	10番	鈴木	富美子	議員
11番	赤間	恭広	議員	12番	梅津	善之	議員
13番	小関	秀一	議員	14番	今泉	春江	議員
15番	蒲生	光男	議員	16番	平	進介	議員

欠席議員（0名）

説明のため出席した者

内谷重治	市長	遠藤健司	副市長
齋藤環樹	統括監	竹田利弘	総務参事 兼地方創生参事兼総合政策課長
小関浩幸	厚生参事	中田浩之	会計管理者兼税務課長兼会計課長
近藤智規	総務課長	佐藤秀人	財務主幹
渡部和裕	公共施設整備課長	新野弘明	地域づくり推進課長
金子剛	市民課長	小林克人	健康課長
梅津義徳	福祉あんしん課長	加藤潤子	子育て推進課長
飯澤常雄	代表監査委員	土屋正人	教育長
鈴木國男	選挙管理委員会委員長	寒河江忠	農業委員会会長
藁谷尊	産業戦略監兼産業参事	青木邦博	建設参事兼公共事業推進調整参事
桐生芳弘	教育参事	横山照康	産業振興参事兼産業活力推進課長
沼澤孝典	農林課長併農業委員会事務局長	赤間茂樹	商工観光課長
佐原勝博	建設課長	蒲生浩美	上下水道課長
井上浩	教育総務課長	竹田洋	学校教育課長
佐々木勝彦	文化生涯学習課長	金田文明	生涯スポーツ課長

菅 秀 一 学校給食共同調理場長
五十嵐 和 彦 消 防 主 幹

梅 津 浩 一 選挙管理委員会事務局長
併 監 査 委 員 事 務 局 長

事務局職員出席者

松 木 満 議会事務局長
飯 澤 光 梨 議事調査係長

山 口 和 則 議事主幹兼議会事務局補佐兼庶務係長
安 達 洋 司 技 士 長

議事日程（第3号）

令和元年9月6日 金曜日 午前10時00分開議

日程第 1 市政一般に関する質問

- 3 番 渡 部 正 之 議員
- 4 番 鈴 木 裕 議員
- 9 番 渡 部 秀 樹 議員
- 5 番 竹 田 陽 一 議員
- 13 番 小 関 秀 一 議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第3号）に同じ

開 議

○平 進介議長 おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員は、ございません。

なお、15番、蒲生光男議員からは、遅刻する旨の申し出があります。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

また、鈴木嗣郎財政課長から、本日の会議を欠席させてほしい旨の届け出があり、佐藤秀人財務主幹が出席しておりますので、ご報告いたします。

本日の会議は、配付しております議事日程第3号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○平 進介議長 日程第1、市政一般に関する質問を昨日に引き続き行います。

それでは、順次ご指名いたします。

渡部正之議員の質問

○平 進介議長 順位6番、議席番号3番、渡部正之議員

(3番渡部正之議員登壇)

○3番 渡部正之議員 おはようございます。

清和長井の渡部正之です。

通告に従いまして、自身2回目の一般質問をさせていただきます。

私からは2項目で6点質問いたします。一括質問にて質問させていただきますので、ご答弁のほどよろしくお願いを申し上げます。

初めに、大項目1、関係人口創出・拡大についてであります。

総務省のモデル事業として、関係人口創出・拡大事業が実施されております。人口減少、少子高齢化が急速に進む中、新たな地方創生の方策として注目を集めているのが関係人口という考え方であり、日本創成会議のレポートにて人口減による自治体消滅の可能性が指摘され、国が雇用創出や子育て支援等の地方創生政策を進めているにもかかわらず、地方分散や移住定住推進は停滞し、残念ながら地方への人口分散は進んでいない状況にあると思っております。

全国の地方自治体が移住定住に力を入れておりますが、どこかの定住人口がふえれば、結果どこかが減ることになる、そんなゼロサムゲームではなく、地域を元気にできる第三の人口だと考えます。

関係人口とは、移住に至らないまでも地域のファンとしてその地域の魅力を発信してくれる人、長期的な移住した定住人口でもなく、短期的な観光にきた交流人口でもない、地域や地域の人々と多様にかかわる方のことを言っております。

また、関係人口には観光地への訪問をきっかけに、段階的に移住に至る人々もおれば、移住はしなくとも物産品の購入やふるさと納税など思いを寄せる地域に積極的に関心を持ち続け、貢献しようとする方々も多くおられるのだと思います。

本市では、長井市第五次総合計画後期基本計画の施策である交流促進において、長井を愛し応援する人をふやすと事業目標に掲げており、長井市第五次総合計画の基本構想では、まちづくりの基本理念として、人口が減少していく時代にあっても、長井市の自然環境や文化、産業